

- のPR等されたい。
- ⑥民間企業とタイアップし、本市の魅力打ち出されたい。
- 三月十四日・十五日開催
- 平成十九年度薩摩川内市一般会計予算のうち本委員会付託分について
- ①本市の定住促進については、団塊の世代等に定住していただくための施策を検討されたい。
- ②本市の魅力打ち出すため、温泉をモチーフにする等、独自制のある定住促進策を検討されたい。
- ③課内グループ制の機能を十分發揮させるために、民間企業からの外部講師による教育研修等を行い、職員の意識改革・行動改革を図り、市民サービスの向上に努められたい。
- ④地区コミュニティ協議会については、地区住民と本市をつなぐ重要な役割を担っていることから、協議会長等に過重な負担がかからないよう配慮されたい。
- ⑤ふれあい市民会議は市長と市民が直接触れ合う場であるので、事前に出される意見集約の方法を検討され、市民会議当日は要望への回答を行うだけでなく議論を中心とした場となるよう検討されたい。
- ⑥標準小作料については、農地流動化を推進する上でも重要であるので、採算性を考慮した算定方法を導入できないか、検討されたい。
- ⑦新規就農者の支援については、農業者育成を目的としていることから、関係機関等と協議し、より一層の充実を図られたい。
- ⑧農業公社については、今後、移転が予定される東郷地域にある県の果樹試験場が適地と考えられるので、早い段階で県と協議されたい。
- ⑨畜産振興については、現在の収益を更に伸ばす施策を検討し、本市のブランドを構築されたい。
- ⑩甌地域の農業が衰退することのないよう、指導員の確保及び輸送コストの問題について、さつま川内農協と協議されたい。
- ⑪農業振興ビジョンの策定については、技術連絡協議会等関係機関と協議し、その意見が反映されるようにされたい。
- ⑫林業の振興については、川内港に木材集荷所を設置し、木材加工し付加価値をつける等、豊富な森林資源を活かした方策を検討されたい。
- ⑬農地・水・農村環境保全向上活動支援事業を導入した場合においては、積極的に事業を利用していただけるように、地域住民へ十分周知されたい。
- ⑭商店街の活性化策については、川内商工会議所の取組も含め、商

- 店主自らが気概をもって取り組みするような補助金の在り方についても、十分検討されたい。
- ⑮甌航路については、甌島と川内港間の直航方式を視野に入れ、甌島住民の利便性が向上するよう同住民の意見を聞きながら、十分検討されたい。
- ⑯提案公募型補助金（川内川鯉のぼり）については、多額の補助金を交付することから、多くの集客を見込めるよう主催者と十分協議されたい。
- ⑰甌島の観光客誘致策については、体験型宿泊プラン等の方策を検討し、また、インターネット等で甌島の魅力についてインパクトのある情報発信をされたい。

市民福祉委員会
委員長 福田 俊一郎

二月十三日開催

(一) 健康さつませんだい二十一(案)について

- ①母子保健計画、老人保健福祉計画、介護保険事業計画等が策定されているが、それぞれの計画について関連性を整理し、市民にとってわかりやすいように配慮されたい。

●メタボリックシンドロームの診断基準

内蔵脂肪蓄積

ウエスト周囲径 男性 85cm 以上
女性 90cm 以上

+

以下のうち

2項目以上

血清脂質異常

中性脂肪値 150mg/dL 以上
HDL コレステロール値 40mg/dL 未満
のいずれか、又は両方

血圧高値

最高(収縮期)血圧 130mmHg 以上
最低(拡張期)血圧 85mmHg 以上
のいずれか、又は両方

高血糖

空腹時血糖値 110mg/dL 以上

②核家族化や離婚増の影響により、家庭において朝食の欠食や未成年者の喫煙等が増加していることや、地域でのつながりが希薄化してきている現状を認識して、行政として地域や家庭との連携を深めながらしっかりとした地域の再生に努められたい。

③市民の健康づくりを進めるため、県の運動普及推進員や八〇二〇運動推進員の活動を広く活用していくことも検討されたい。

(二) 薩摩川内市母子保健計画(案)について

- ①母子保健については、安心して子どもが産め、健やかに育てられ